

# 平成27年度事業報告書

## I. 事業の状況

本財団法人は、機械及び器具一般に関する研究を援助促進し、その成果の実用化及び製作技術の改善とその普及を図り、もって産業文化の進歩発達に寄与することを目的として、平成27年度は下記の事業を行った。

### 1 流体科学に関する研究の振興事業（定款第4条第1号及び第3号）

流体科学に関する学術研究並びに関連技術の発展を助成するため、次の援助を行った。

#### (1) 流体科学研究賞の授与

##### 1) 流体科学研究賞

氏名	所属・役職	対象業績名	備考
稲谷 芳文	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 教授	高速飛翔体の熱・空気力学および宇宙輸送システムに関する研究	
丸田 薫	東北大学 流体科学研究所 教授	マイクロ燃焼の基礎及び応用に関する研究	

##### 2) 流体科学研究賞贈呈式記念講演会

日時 平成27年10月28日(水)16:00～

場所 仙台国際センター ICFD2015国際シンポジウム会場

講師 稲谷 芳文

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 教授

演題 : Aerodynamics in Real World / my Lessons Learned in Space Vehicle Studies

講師 丸田 薫

東北大学 流体科学研究所 教授

演題 : Microcombustion, its fundamentals and applications

参加者数 約300名

#### (2) 国際シンポジウム等への助成

流動ダイナミクス国際学生・若手研究者交流会1件への援助を行った。

## 2 受託研究の実施（定款案第4条第2号）

流体科学の関する学術研究並びに関連技術発展を振興するため、次の機械器具に関する試験検定設計及び実際的研究の受託を行った。

(単位:円)

受託研究題目	受託金額	委託者
多機能画像取得光学素子を用いた高速度撮影に関する研究	972,000	株式会社 ナックイメージテクノロジー
頸動脈モデルによるLOGIQ S8/超音波計測融合血流シミュレーション・システムの動作検証(その2)	500,001	GEヘルスケアジャパン(株)
タイヤの空力デザインの多目的設計探査に関する研究	2,000,000	横浜ゴム株式会社
応用電磁気学及び力学の研究及び調査	(5,256 <sup>ドル</sup> ) 645,068	オランダ、IOS Press
ステンレスタンブラー開発に関する研究	453,600	株式会社 電通テック
合計 (5件)	4,570,669	